

土壌汚染規制強化を

条例制定、県に要望へ

本巢市議会

本巢市議会環境福祉常任委員は二十二日、土砂などの埋め立てによる土壌汚染と災害発生の防止に関する規制を強化するよう求める意見書を、白木健議長名で県に提出する方針を固めた。

放射性物質を含む「フェロシルト」が、同市早野の農地で砂利採取後の埋め戻しに使われていた問題を受けた措置。二十四日の六月定例会最終日で、川村高司委員長が発議の案が諮られる見通し。

案は、県独自の条例制定を要望。事業者だけでなく、土地所有者の責任を明記することを柱に、▽県の調査・措置命令に▽川村委員長は「土地所有者がイエスと言えば、住民と市が意見する権利フェロシルトに限らず汚

放射線量は地上の2倍

地中のフェロシルトが、本巢市早野の農地で砂利採取後の埋め戻しに使われていた問題で、同市は二十一日、県の調査で地中のフェロシルトの放射線量が地上のほぼ倍だったことを明らかにした。同市議会一般質問に答えた。市側は「当の土地の放射線量を測定した周辺四カ所の」「バックグラウンド」とほぼ同等の量だった」と答弁。その上で「(調査のために)掘削

泥なども持ち込めるのが現状だ。こうした縛(しば)りがなかったため、東濃地域では住民運動で苦勞されたと思う」と話した。

川村委員長によれば、千葉県が土地所有者の責務をつたつた同種の条例を定めているという。

(相馬 敬)

した穴の中は地上の約二倍の量だった」とした。ただ、地中の放射線量については世界的な組織「国際放射線防護委員会」が定める国際的な目安「勧告値を下回ったといい、県は「現状では問題ないのではないか」とみている。(相馬 敬)

無届け開発に 工事中止勧告

瑞浪市が
条例改正

瑞浪市議会六月議会は、二十二日、定例会を開き、無届けで土地を開発した業者に市が工事中止勧告

が大量に放置されたことなどを受けての措置。改正により、市に届け出義務のある千平方メートル以上の造成を無断で行った業者に対し、同市が工事中止や原状回復などの勧告を行えるようになる。

(小西 数紀)

2005.6.23 中日 16面
岐阜県内版

2005.6.23 中日

16面 県内版

岐阜

埋め立て土壌汚染防止規制 強化へ意見書可決

本巢市議会

本巢市早野の農地で砂利採取後にフェロシルトが埋め戻された問題で、同市議会は二十四日の本会議で、県に土砂の埋め立てによる土壌汚染と災害発生の防止に関する規制強化を求める意見書を全会一致で可決した。

意見書は、土地所有者の責務などを盛り込んだ県条例の制定を要望。白木健議長名で古田肇知事あてに提出する。

(相馬 敬)

2005年6月25日 中日新聞 18面 県内版

岐阜